

## 2022年度 第1・2回兵庫県審判アカデミー 報告

日 時	2022年4月2・3日（土・日）8:00～16:00
場 所	HFA 明石・会議室、アスパ五色
参加者	2日：藤原 悠人・高木 陽介・谷 淳平・小林 顕太・黒田 隆孔 3日：藤原 悠人・瀬田順矢
スタッフ	三木 章嗣、浦元 雄一郎、梶山勝弘（報告）
インストラクター	山本 弘之、井上 克己、中村 正光
内 容	実技、講義
報 告	

### <開校式>

三木アカデミーマスターから2022年度の県アカデミーの主旨についての説明があった。また、コロナ感染予防についての諸注意があった。

### <実技①> 高円宮杯 JFA U-15サッカーリーグ2022年兵庫県トップリーグ2部

主審：高木 副審：藤原・谷



### <実技②>

主審：黒田 副審：小林・谷



兵庫県トップリーグ2部の試合をお借りして実技研修を行った。今年度のアカデミー生は、2級昇級を目指す審判員となった。参加審判は、緊張しているようであった。

試合終了後に映像を用いて課題について審判員同士でディスカッションを行った。その後、担当インストラクターから試合で浮き彫りになった課題と改善策のアドバイスを受けた。

<振り返り>

「退場」や「決定的な得点の機会の阻止」など重大なミスにつながる可能性があるような、事象を指導者がピックアップし、解決策などを一緒に考え共有した。

課題ばかりでなく、良いところもあったので伸ばしてもらいたい。

5月22日の筆記・体力テストに合格することが、今の最大課題である。



<新型コロナ感染予防対策>

- ・参加者及びスタッフ全員が「健康チェックシート」の提出。
- ・受付の際、検温と消毒を実施。体温の高い参加者はいなかった。
- ・試合時以外は、マスクの着用。また、手指、机の消毒、会議室の換気の徹底。

## 2022年度 第3回兵庫県審判アカデミー 報告

日 時	2022年6月18日(土) 12:00~17:00
場 所	エストパーク
参加者	高木陽介 谷淳平 小林顕太
デモンストレーター	飾磨高校サッカー部
スタッフ	三木 章嗣、梶山 勝弘(報告)
インストラクター	関西インストラクタートレセンスタッフ及び受講者(以下、関西イントレ)
内 容	実技

### 報 告

今回は、関西イントレ(プラティカル)と合同開催で実施した。関西イントレと県アカデミーが合同開催したのは初めての試みとなった。関西イントレ受講者が考えてきたプランニング(プラティカル)を県アカデミー生に対して実施した。アカデミー生は、試合での実践が多いためプラティカルの経験が少ないため、戸惑いながらも行っていた。試合と同様に浮き彫りになった課題に対して、改善策のアドバイスを受けた。試合とは違い課題に対して記憶がある段階でアドバイスを受け、何度も繰り返し行うことができた。審判活動の経験が少ないアカデミー生にとっては、貴重な時間となった。今後の活動に活かして頂きたい。

その後練習試合に主審、副審を行った。主審としてみるべき事象を意識して行った。カウンター時に離れてしまった場合の事象をどう見極めるか、その前のポジショニングや動きの意識づけ、副審との協力の必要性を感じることができた。来月、2名のユースが2級審査に挑むことが決まった。

グラウンドなどの調整をして頂いた、姫路サッカー協会審判委員会、デモンストレーターの協力して頂いた飾磨高校サッカー部ならびに関西イントレには感謝申し上げます。

